

クラウドによる恩恵

クラウドの基本的なメリットは、複数台で入力可能なことと、いつでもどこからでもアクセス可能なところにあります。

■クラウドで働き方改革を推進

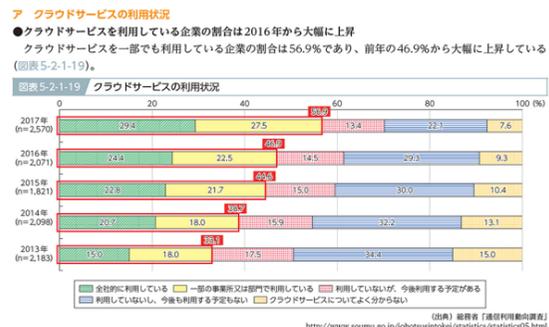
働き方改革は、労働力不足を解消するためのひとつのソリューションです。テレワークで離れた場所にも、クラウドを使用すれば、会社において仕事をするのと同じ結果が得られます。このことから、クラウドは働き方改革を推進する一助となります。

■実際にユーザーが体験したクラウドの長所

- ある社長さんが、客先で遅くなり直帰したときは、家にあるノートパソコンで、会社でやり残した『菓子メーカーくん』の入力をしているということです。
- ある会社で新規に営業所を開設したそうです。その営業所で、コンピュータ設置に関わる一切の費用を掛けることなく、『菓子メーカーくん』の入力ができているということです。

■企業のクラウド利用状況

2018年7月、総務省の平成30年度版情報通信白書によれば、クラウドサービスの利用状況は、右図のようになっております。クラウドサービスを一部でも利用している企業の割合は56.9%であり、前年の46.9%から大幅に上昇しています。また更に、85.2%の多くの企業が、クラウドサービスの効果を実感しています。



■マイクロソフト社のクラウドを使用

クラウドはマイクロソフト社のAzure (アジュール) というクラウドを採用しています。採用の理由は、セキュリティ面の安全性が確実に担保されることにあります。昨年ぐらいから、大手のソフトウェア会社でも自社ソフトの宣伝で、マイクロソフトのクラウドを使用している旨のテレビコマーシャルを見かけるようになりました。『菓子メーカーくんクラウド版』は、4年前からアジュールクラウドを使用しています。そのため、実績があり安心です。



クラウドデータセンター内部のイメージ図

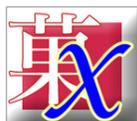
■ユーザーの声

■A社 東京 洋菓子製造

- 1) クラウドについて
 - ・PC複数台で同時に入力できるので、効率的に作業ができる。
 - ・入力した内容が履歴として出るので、前回の確認ができる。
 - ・サポートに修正依頼をすれば、素早い対応で改善が図れる。
- 2) 『菓子メーカーくん』について
 - ・工場指示書をオリジナルで作ることができた。工場指示書があることで、シール発行の手続きや作業自体の間違えを軽減できた。
 - ・A4用紙に統一して、菓子統一伝票を無くすことができた。
 - ・将来的な軽減税率の対応など、クラウドだからこその安心感がある。

■B社 埼玉 米菓製造

- 1) クラウドについて
 - ・サーバーなどの設備が不要。費用も安い。
 - ・ネットにつながる環境ならどこでも仕事ができるので急なマスター登録や質問にも本社、川島と場所が違ってても対応可能。
 - ・手に負えないときはサポートがチームビューワーを使って対処してもらえるのでスピーディー。
- 2) 『菓子メーカーくん』について
 - ・運送便の送り状など他メーカーが使っているひな形を利用できるから便利。
 - ・ソフト開発者が菓子業界に精通しているので使い易い。
 - ・e-お菓子ねっとなど、今まで使えなかった機能が使えるようになった。



「菓子メーカーくん」は御社の元気をサポートします。
ホームページアドレス: <http://www.kashi.ne.jp/>
Copyright© 2018 Plans Operation Co., Ltd. All Rights Reserved.



(株)プランズ・オペレーション
〒146-0082 東京都大田区池上6-11-4
TEL/03-3755-9450 FAX/03-3755-9444
2019.03.31



■軽減税率対策補助金対象ソフトに認定されました。



『菓子メーカーくんクラウド版』は、『菓子メーカーくん』のバージョン10になります。



詳しくは
<http://www.kashi.ne.jp/>



開発・販売元: 株式会社プランズ・オペレーション
〒146-0082 東京都大田区池上6-11-4 TEL/03-3755-9450

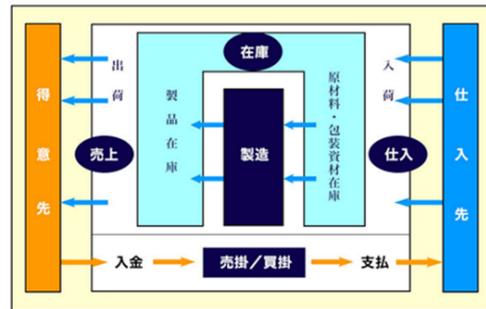
『菓子メーカーくん』とは

■『菓子メーカーくん』について

『菓子メーカーくん』とは、クラウドで働き方改革を推進し、徹底したコスト削減と売上増大をサポートし、中小菓子メーカーの発展に貢献する販売管理ソフトです。『菓子メーカーくん』の基本的な立ち位置は、菓子メーカーが必要とするすべての処理がこの中に揃っているところにあります。菓子業界で必要な新菓子統一伝票、菓子統一請求書〈鑑〉、菓子統一請求明細書、それから、「e-お菓子ねっと」（任意）などが標準で装備されています。売上／売掛、仕入／買掛、在庫のトータルなシステムです。



『菓子メーカーくんクラウド版』初期メニュー



『菓子メーカーくん』概念図

補助金を受取れます

■軽減税率対策補助金を受取れます。

1) 『菓子メーカーくんクラウド版』初期費用20万円が対象になります。

『菓子メーカーくんクラウド版』のように、出荷業務や在庫管理などの補助対象範囲外の処理を含むソフトウェアは、1/2を補助対象経費とし、これに3/4の補助率を乗じたものが補助金となります。

- ・『菓子メーカーくんクラウド版』の補助金は75,000円となります。

2) 同時に購入したハードウェアの金額が対象になります。

ハードウェア（汎用端末）の補助率は1/2で、上限額は10万円と決められています。

- ・20万円以上のハードウェアを購入をした場合は、10万円が受取れます。
- ・20万円未満のハードウェアを購入をした場合は、1/2の金額を受取れます。

3) 補助金は最大で175,000円受取れます。

補助金は最大で『菓子メーカーくんクラウド版』の75,000円と、20万円以上のハードウェアを購入した場合の10万円を合わせて、175,000円を受取れます。

最大補助金	ソフトウェア	ハードウェア
175,000円	=	75,000円 + 100,000円

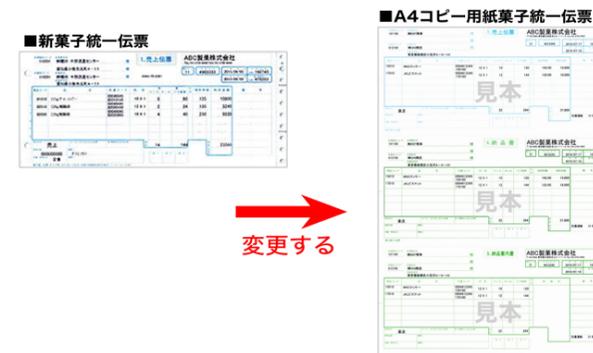
コスト削減を実現

軽減税率が始まりますと、請求書の様式が変わります。現在ご使用の菓子統一請求書は使えなくなります。そのため今が、請求書変更を検討する絶好の機会になります。

■『菓子メーカーくん』の月額使用料は実質0円に

売上傳票・請求書・荷札を他のものに変えることによる実質的なコスト削減

1) 新菓子統一伝票を使用しないことによるコスト削減



変更する

2) 菓子統一請求書を使用しないことによるコスト削減



変更する

3) 自前の白紙荷札を使用しないことによるコスト削減

運送会社名	ソフト名	一般名称
宅急便	B2 (ビーツ)	送り状発行システム
佐川急便	e-飛伝II	送り状発行サポート
福山通運	iSTAR-2	出荷ラベル発行ソフト
西濃運輸	カンガルーマジックII	出荷支戻システム
名鉄運輸	こくまくん	送り状・荷札発行アシスト
久留米運送	e-レオ・カスタマーズ	出荷支戻サービス



変更する

実例として、年商3億円弱の菓子メーカーの場合を計算してみます。

- 1) 1ヶ月の伝票枚数は平均800枚とします。
- 2) 1ヶ月の請求書発行件数は100件とします。
- 3) 1ヶ月の出荷ケース数は平均12,000ケースとします。

【新菓子統一伝票を使用しない場合の月次コスト削減額】		
新菓子統一伝票	9.72円(税込)	X 800 = 7,776円
A4コピー用紙	0.70円(税込)	X 800 = 560円
		月額差引額 7,216円
※1ヶ月使用しない場合のコスト削減額 = 7,216円		

菓子メーカーは菓子問屋に対して、新菓子統一伝票、菓子統一請求書を使用しなければならない義務はありません。納品伝票、請求書の類は何を使用しても構わないというのが原則です。菓子問屋はそれに対して強制力、拘束力は一切ありません。

【菓子統一請求書を使用しない場合の月次コスト削減額】		
菓子統一請求書〈鑑〉	8.10円(税込)	X 100 = 810円
菓子統一請求明細書	4.64円(税込)	X ※130 = 603円
		月額合計額 1,413円
A4コピー用紙 鑑明細一体型	0.70円(税込)	X ※2260 = 182円
		月額合計額 182円
		1,413円 - 182円 = 1,231円
※1 A4コピー用紙 鑑明細一体型が260枚とあるのは、控えを含んだ枚数です。		
※2 菓子統一請求明細書が130枚とあるのは、複数枚印刷する場合を含んでいます。		
※1ヶ月使用しない場合のコスト削減額 = 1,231円		

通常菓子メーカーは、3~5社程度の運送会社と取引があるようです。1ヶ月12,000ケース出荷する内の、半分の6,000ケースを送り状シールで出荷した場合を、ここでは計算します。

【自前の白紙荷札を使用しない場合の月次コスト削減額】		
		6,000ケース X @1.5円 = 9,000円

■コスト削減の総合判定		
No.	コスト削減機能名	コスト削減額
1	新菓子統一伝票を使用しないことによるコスト削減	7,216円
2	菓子統一請求書を使用しないことによるコスト削減	1,231円
3	自前の白紙荷札を使用しないことによるコスト削減	9,000円
合 計		17,447円

コスト削減額は合計17,447円となり、年商1億円以上3億円未満の『菓子メーカーくんクラウド版』月額使用料は税別13,000円(税込14,040円)なので、実質0円が証明されました。